

# 「司法書士通信講座おすすめ」選定・評価ガイドライン

発行日: 2026年3月1日

発行元: 各種通信講座 - 株式会社キャリア・ブレーション 比較・検証編集部

## 1. 本ランキングの目的と基本方針

本ガイドラインは、当編集部が公開する「司法書士 通信講座 おすすめランキング」記事における講座選定・順位付けの根拠と評価プロセスを透明化するために策定したものです。

[司法書士試験](#)は合格率約5%の難関国家資格であり、学習期間は一般的に2~3年、学習時間の目安は約3,000時間とされます。通信講座の選択は合格に向けた学習環境を大きく左右するため、受験者が自身の学習スタイル・予算・目標年度に最適な講座を見つけられるよう、客観的かつ多角的な評価基準に基づいてランキングを作成しています。

評価対象は全11社の司法書士通信講座であり、各社の公式サイトに掲載された情報、受講者の口コミ・体験談、試験実施機関の公表データ等を収集・分析した上で、統一基準によるスコアリングを実施しました。

### 評価の基本原則

- 客観性の担保:** 各社の公式サイト・公式発表資料に基づき事実確認を行い、検証可能な情報のみを評価対象とする
- 受験者視点の重視:** 「合格に必要な学習環境が整っているか」を最重要基準とし、教材の質・カリキュラム・サポート体制を重点的に審査する
- 費用対効果の公平評価:** 表示価格だけでなく、返金保証・教育訓練給付金・合格特典等を含めた「実質的な費用対効果」を総合的に評価する
- 情報開示の評価:** 合格率・合格者数等の実績情報を積極的に開示している講座を高く評価する

## 2. 評価項目と配点 (各20点満点 / 総合評価 = 5項目の合計100点満点)

当編集部では、以下の5つの大項目 (各20点満点) を設定し、厳格な審査を行っています。総合評価は5項目の合計点 (100点満点) として算出します。

評価項目	配点	審査のポイント
(1) 教材・講義の質	20点	講義動画の時間数・質、テキスト教材の構成・品質、スマホeラーニング等のデジタル対応を審査
(2) 学習カリキュラム	20点	カリキュラムの体系性、問題演習・模試・添削の充実度、学習期間の柔軟性を審査
(3) 受講料 (コスパ)	20点	基本受講料の水準に加え、返金保証・教育訓練給付金・割引制度を含めた「実質的な費用対効果」を審査

評価項目	配点	審査のポイント
(4) 合格実績	20点	合格率・合格者数の公表状況、開講実績年数、受講者数、合格保証制度の有無を審査
(5) サポート体制	20点	質問対応(回数・手段・回答速度)、添削指導、合格保証・延長制度等の受講者支援を審査

## 総合評価の算出式

$$\text{総合評価} = (1) + (2) + (3) + (4) + (5) \quad ※100点満点$$

## 3. 評価基準の詳細スコアリング

各項目の具体的な採点基準は以下の通りです。基準は司法書士試験(合格率約5%の難関国家試験、学習時間目安3,000時間)の特性を踏まえ、通信講座に求められる水準に基づいて設定しています。

### (1) 教材・講義の質 (20点満点)

講義動画の時間数・質、テキスト教材の構成・品質、デジタル学習環境(アプリ・eラーニング)の充実度を総合的に評価します。

スコア	採点基準詳細
20	専門講師による体系的な講義動画(150時間以上)+フルカラーテキスト(製本またはデジタル)+スマホアプリ・eラーニング完備(DL/オフライン/倍速対応)。択一式・記述式の両方をカバーする演習教材が充実し、AI学習機能やデジタルブック等の先進的な学習支援も整っている
18	実績ある講師陣による講義動画+質の高いオリジナルテキスト+eラーニング・スマホ対応。教材全体の体系性と品質が高水準で、記述式対策教材も含まれる
16	体系的な講義動画(100時間以上)+オリジナルテキスト+マルチデバイス対応の視聴環境。大手予備校レベルの教材品質を備えるが、一部教材が別売り等の制約がある
14	講義動画とテキスト教材の両方を提供するが、テキスト中心の学習設計であるか、教材のデジタル対応・配信形式に制約がある。基本的な学習に必要な教材は揃っている
12	テキスト中心で講義動画は補助的な位置づけ。教材自体の品質は確保されているが、映像講義・デジタル学習環境の充実度は限定的
10	テキスト中心で映像講義が限定的。教材の種類・量が不足しており、補助教材の充実度に欠ける
8	最小限の教材構成。体系的な教材設計や学習環境の整備が不十分

※ 上記の定義に収まらない場合、中間スコア(19, 17, 15, 13, 11, 9)を使用します。

## (2) 学習カリキュラム (20点満点)

カリキュラムの体系性 (択一式・記述式の両面カバー)、答練・模試・添削の充実度、学習期間の柔軟性 (延長制度・複数年対応) を総合的に評価します。

スコア	採点基準詳細
20	入門から上級まで段階的なカリキュラム設計 + 択一式・記述式の両方に対応する答練・模試が充実 + 受講期間の延長制度 or 複数年対応プランあり。進捗管理機能を備え、合格まで伴走する体制が整っている
18	体系的なカリキュラム + 答練・模試・添削が充実 + 多様なコース展開 (初学者/学習経験者、速習/じっくり等)。通学・通信の併用や科目別受講など柔軟な学習形態を提供
16	体系的なカリキュラム + 演習・模試あり + AI学習機能等の学習支援。自走力があれば合格を目指す構成だが、コースの多様性や演習の厚みにやや制約がある
14	基本的なカリキュラム構成 + 添削課題 or 模擬試験 or デジタル学習管理ツールのいずれかを含む。学習計画の枠組みは提示されるが、演習の充実度やコースの多様性にはやや制約がある
12	テキスト中心の自学自習型で添削指導を提供。カリキュラムの体系性はあるが、答練・模試の充実度が限定的で学習計画は自己管理が前提
10	カリキュラムが簡素で演習機会が限定的。単一コースで初学者・経験者の区分がない
8	明確なカリキュラムなし。教材購入型で学習計画は完全に自己管理

※ 上記の定義に収まらない場合、中間スコア (19, 17, 15, 13, 11, 9) を使用します。

## (3) 受講料 / コスパ (20点満点)

基本受講料の水準に加え、返金保証・教育訓練給付金・割引制度を含めた「実質的な費用対効果」を総合的に評価します。司法書士通信講座の価格帯 (約4万～55万円) を踏まえた基準です。

スコア	採点基準詳細
20	月額5,000円未満の定額制 or 基本受講料10万円未満。司法書士通信講座の中で際立って手頃な価格帯にあり、費用面での受講ハードルが極めて低い
18	基本受講料10万～20万円未満 or 恒常的な大幅割引 (40%以上OFF) により実質負担が20万円未満。費用対効果に優れた価格設定
16	基本受講料15万～20万円台。or 合格時全額返金制度により実質負担を大幅に軽減できる可能性がある。分割払い・各種割引制度も整備されている
14	基本受講料20万～35万円台。or 大幅キャンペーン割引 (50%前後) により実質15万～20万円台で受講可能。合格時全額返金制度を選択できるコースもある
12	基本受講料40万～50万円台。早期申込・学生割引等の大幅割引制度が充実しており、割引適用後は30万円台に収まる場合もある
10	基本受講料45万～55万円台。or テキスト代・入会金等が別途必要で総額がさらに嵩む。大幅割引制度や低価格帯の代替コースがある

スコア	採点基準詳細
8	主力コースの受講料が50万円前後で、大幅割引や低価格帯の代替コースが限定的。費用負担を抑える選択肢が少ない

※ 上記の定義に収まらない場合、中間スコア (19, 17, 15, 13, 11, 9) を使用します。

#### (4) 合格実績 (20点満点)

合格率・合格者数の公表状況、合格占有率、開講実績年数、上位合格者の輩出実績を総合的に評価します。司書士試験の全国平均合格率 (約5%) を基準に審査します。

スコア	採点基準詳細
20	合格率を具体的数値で公表し全国平均の4倍以上の実績を示す。or 合格占有率50%以上で業界最多の合格者を輩出。長年の指導実績と客観的な合格データで高い信頼性を有する
18	合格率を具体的数値で公表し全国平均の3倍以上の実績を示す。or 30年以上の指導実績と上位合格者 (総合1位・一発合格者) の輩出実績がある
16	合格実績の客観的データ (合格率・合格者数) を一定の条件付きで公表。or 合格率非公表だが多数の合格体験談があり、上場企業等としての信頼性が高い
14	合格率非公表だが合格体験記や合格者の声を多数掲載。大手予備校ブランドとしての認知度と25年以上の指導実績がある。or 特定講座からの合格者数を公表している
12	合格率非公表。通信講座単独の合格実績が限定的 or 合格者数が少数。ただし通学講座の実績や長い歴史に基づく一定の信頼基盤がある
10	合格実績に関する具体的情報が限定的。実績の裏付けデータが少なく、外部からの検証が困難
8	合格実績に関する情報がほぼ公開されていない

※ 上記の定義に収まらない場合、中間スコア (19, 17, 15, 13, 11, 9) を使用します。

#### (5) サポート体制 (20点満点)

質問対応 (回数・手段・回答速度)、記述式添削・答練添削の有無、合格保証・延長制度、個別フォロー (カウンセリング等) を総合的に評価します。

スコア	採点基準詳細
20	質問対応が充実 (無制限 or 50回以上) + 記述式添削・答練添削あり + 合格保証制度 (全額返金 or 延長) + 個別フォロー (カウンセリング・スクーリング・学習サポーター等)
18	質問無制限 or 添削・答練が充実 + 合格保証/延長制度あり。or AI学習機能等の先進的な学習支援 + 合格お祝い金制度。手厚い受講者支援が整っている
16	質問対応あり (50回程度 or 1日複数回) + 添削指導あり + 自習室利用 or 延長制度あり。通学・通信の併用サポートが充実している
14	質問対応あり (回数制限あり) + 学習管理ツール等のデジタルサポート。添削は限定的 or なし

スコア	採点基準詳細
12	質問対応あり(回数制限あり)+添削指導あり。標準的なサポート水準だが合格保証・延長制度は提供されていない
10	質問対応あり(掲示板・メール)だが、添削サービスや学習進捗管理の仕組みが限定的。個別フォローの体制が不十分
8	サポートがほぼ提供されていない(教材販売のみ)

※ 上記の定義に収まらない場合、中間スコア(19, 17, 15, 13, 11, 9)を使用します。

## 4. 全11社の総合評価一覧表

上記基準に基づき算出した、各社のスコア内訳は以下の通りです。

順位	講座名	総合評価	(1) 教材・講義の質	(2) 学習カリキュラム	(3) 受講料	(4) 合格実績	(5) サポート体制
1位	アガルート	94	20	18	17	20	19
2位	スタディング	91	20	19	20	14	18
3位	伊藤塾	88	17	20	11	20	20
4位	クリアール	84	16	19	18	13	18
5位	フォーサイト	80	18	13	18	18	13
6位	LEC	77	15	18	9	18	17
7位	TAC/W セミナー	74	15	17	10	15	17
8位	ユーキャン	71	13	14	16	12	16
9位	小泉嘉孝の司法書士予備校	68	13	13	20	10	12
10位	東京法経学院	66	13	14	15	12	12

順位	講座名	総合評価	(1) 教材・講義の質	(2) 学習カリキュラム	(3) 受講料	(4) 合格実績	(5) サポート体制
11位	辰巳法律研究所	64	14	14	8	15	13

## 5. 各社スコア内訳と評価理由

### 1位: アガルト (総合 94/100)

評価項目	スコア	評価根拠
(1) 教材・講義の質	20	フルカラー製本テキストとデジタルブックの両方を提供。全科目合計で400時間超の講義動画を収録し、9段階の倍速再生に対応する。アプリによるダウンロード・オフライン視聴が可能で、画面上にテキストを同時表示する機能も備える。
(2) 学習カリキュラム	18	入門総合講義から中上級カリキュラムまで体系的なコース設計がある。択一過去問演習(TOKERUKUN)、短答セルフチェックWebテスト、実力確認答練、模擬試験を完備し、進捗に応じた段階的な学習が可能。速習カリキュラムや記述・答練パックなど目的別コースも用意されているが、AI学習機能による進捗管理は未導入であり、学習計画は受講者の自己管理に委ねられる部分がある。
(3) 受講料	17	入門総合講義は162,800円から、入門カリキュラム/フルは382,800円(2028年合格目標)。10%OFFセールや各種割引制度(他校乗換20%OFF、再受講20%OFF等)が充実している。合格時は受講料全額返金+お祝い金3万円の特典があり、フルカリキュラム受講者は実質的な費用負担を大幅に抑えられる。
(4) 合格実績	20	2025年度の受講生合格率28.6%を公表しており、全国平均5.2%の約5.5倍にあたる。3年間で受講者数が6.13倍に増加しており、急成長中の講座である。合格率を具体的な数値で公表している点は情報開示の姿勢として高く評価できる。
(5) サポート体制	19	フルカリキュラムでは質問50回(KIKERUKUN)を利用可能で、講師や有資格者が24時間受付で対応する。月1回のホームルーム(動画)、学習サポーター(月1回15分の電話相談)、バーチャル校舎(2028年目標フル受講生)も利用できる。合格特典として受講料全額返金+3万円を用意している。ただし質問回数は50回の上限があり、長期学習の場合は制約となりうる。

### 2位: スタディング (総合 91/100)

評価項目	スコア	評価根拠
(1) 教材・講義の質	20	約175時間・全341回のビデオ講座を収録し、通常速・1.5倍速・2倍速に対応する。フルカラーWEBテキストは検索機能付きで、スマート問題集5,000問以上、セレクト過去問集1,300問以上を備える。スタディングアプリでオフライン再生も可能。

評価項目	スコア	評価根拠
(2) 学習カリキュラム	19	基本講座から記述式対策講座、合格模試まで段階的かつ体系的なカリキュラムが組まれている。コンプリートコースでは記述式添削課題6回(不動産登記法3問+商業登記法3問)と合格模試1回を含む。AI問題復習、AI実力スコア、学習フロー機能などAI学習機能が学習計画の策定から進捗管理まで一貫して支援し、合格まで伴走する体制が整っている。
(3) 受講料	20	ミニマムコースは49,500円から受講可能で、コンプリートコースもキャンペーン適用で93,500円と10万円を切る。月々4,200円からの分割払いにも対応しており、司法書士通信講座の中では最も手頃な価格帯にある。
(4) 合格実績	14	具体的な合格率・合格者数は非公表だが、多数の合格者インタビューと体験談を掲載している。初受験合格者や短期間一発合格者の事例が複数あり、運営元のKIYOラーニング株式会社は上場企業として資格講座業界での信頼性が高い。
(5) サポート体制	18	コンプリートコースでは記述式添削6回を受けられる。AI問題復習、AI実力スコア、AI検索・AI説明機能など先進的な学習サポートが充実。勉強仲間機能やマイノート機能も利用可能。質問は学習Q&Aチケット(別途有料)での対応となる。合格お祝い金1万円(デジタルギフト)を用意している。

### 3位: 伊藤塾 (総合 88/100)

評価項目	スコア	評価根拠
(1) 教材・講義の質	17	山村拓也講師をはじめとするカリスマ講師陣による講義動画をWeb配信で提供する。テキストはモノクロの製本テキストで、余白が多く書き込みしやすい設計。択一式厳選過去問集、基礎力完成ドリル、記述式教材など補助教材も充実している。倍速再生対応。
(2) 学習カリキュラム	20	スリーステップコース(体系編→ステップアップ編→本論編の3段階)、一括配信コース、ステディコース(1回45分のテーマ別講義)など多様なコースを用意。全国公開模擬試験(全2回)、択一実戦力養成答練、記述式答案構成力養成答練を実施。合格目標年までの法改正を無料でサポートする。
(3) 受講料	11	一括配信コース458,000円(Exceedコース)から、スリーステップコース499,000円まで。入塾料10,000円が別途必要となる。早期申込キャンペーンで最大80,000円OFF、学生割引120,000円OFFなどの割引制度はあるが、基本価格帯は他社と比較して高額である。教育訓練給付金は現在対象外。
(4) 合格実績	20	2024年度司法書士試験で433名が合格し、合格占有率は約59%(最終合格者737名中)。合格者の約6割が伊藤塾受講生という圧倒的な実績を誇る。1995年設立で30年の指導実績があり、司法試験でも合格占有率90%超を達成する法律資格専門の受験指導校である。
(5) サポート体制	20	質問制度は回数無制限で無料。講師やクラスマネージャー(合格者)が対応し、原則1週間以内に回答する。カウンセリング制度(学習方法・スケジュール相談)、スクーリング(ライブ/Zoom)、スケジュールリング制度(月1回15分)を提供。桐桜会(OBOGネットワーク)への加入資格もある。

#### 4位: クレアル (総合 84/100)

評価項目	スコア	評価根拠
(1) 教材・講義の質	16	Web通信専門でマルチデバイス対応の映像講義を提供する。基本テキストは「非常識合格法」に基づき合格必要得点範囲の論点を厳選。択一六法、合格書式マニュアル、過去問題集(10年分+デジタル約20年分)を備える。CROSS STUDYはHDI格付ベンチマーク2部門で最高評価を獲得している。
(2) 学習カリキュラム	19	初級(基本マスター全300単元+記述50単元)→中級(択一六法マスター157単元+記述解法33単元)→上級(77単元+14単元)の3段階カリキュラム。民法と不動産登記法を関連づけて学ぶ「一体講義」方式を採用。答練10回(全200問)、実力完成総合答練6回、模擬試験を実施。安心保証プランで不合格時1年延長が可能。
(3) 受講料	18	1年スタンダードコースは2月限定割引で187,200円(通常360,000円の48%OFF)と大幅割引を実施。2年セーフティコースも254,800円(48%OFF)で提供。教育訓練給付金対象コースもあり、ヤル気応援割引(10,000円OFF)と有資格者応援割引(5,000円OFF)は併用可能。全コース入学金・教材費・送料込み。
(4) 合格実績	13	具体的な合格率・合格者数は非公表。公式サイトでは一発合格者、働きながら合格した方、50代での合格者など多様な合格体験記を掲載しており、幅広い属性の受講者が合格を果たしている。1998年設立で25年以上の指導実績がある。
(5) サポート体制	18	質問は専用フォーム(メール)で回数無制限、合格目標年度の試験前日まで利用可能。答練・模試には採点・添削と個人成績表が付属する。お試し受験制度(受験料をクレアルが負担)も用意。安心保証プランでは合格時に保証料金全額返金、合格お祝い金は最大100,000円。

#### 5位: フォーサイト (総合 80/100)

評価項目	スコア	評価根拠
(1) 教材・講義の質	18	フルカラーテキストにイラストを豊富に使用し、視覚的にわかりやすい教材設計。合格点主義に基づき、合格に必要な範囲に絞った内容構成となっている。eラーニングシステム「ManaBun」でスマホ・PC・タブレットから講義動画やデジタルテキストにアクセス可能。
(2) 学習カリキュラム	13	基礎講座と過去問講座の2本立て構成。ManaBunにはスケジュール自動作成機能と学習進捗管理機能を備える。確認テストで理解度を確認できるが、添削課題や模擬試験は含まれない。2021年開講の比較的新しい講座であり、カリキュラムの拡充は今後期待される。
(3) 受講料	18	バリューセットは107,800円(単科合計より30%OFF)で、分割手数料無料のPaidy対応(月々8,983円から)。基礎講座単科は76,800円、過去問講座単科は76,800円で受講可能。大手予備校と比較して手頃な価格帯にある。
(4) 合格実績	18	2024年度試験のフォーサイト受講生合格率は33.33%で、全国平均5.29%の約6.31倍。2023年度は15.4%(全国平均の2.96倍)。2021年開講の新しい講座ながら高い合格率を公表しており、情報開示の姿勢は評価できる。

評価項目	スコア	評価根拠
(5) サポート体制	13	バリューセットでは質問20回まで無料(追加1回500円)。ManaBunからメールで24時間送信可能で、講師・スタッフが回答する。スケジュール自動作成・学習進捗管理の機能で自学自習をサポート。合格お祝い金はAmazonギフト券最大2,000円分。全額返金保証制度は司法書士講座では対象外。

## 6位: LEC (総合 77/100)

評価項目	スコア	評価根拠
(1) 教材・講義の質	15	ブレイクスルーテキストは法律初学者にも分かりやすいオリジナルテキストで、基礎から書式対策まで必要な情報を凝縮。15ヵ月合格コースは全178回・約408時間の講義を収録する。Web講義はPC・スマホ・タブレット対応で、0.6倍～2.0倍速再生、音声ダウンロード、チャプター機能を備える。なお、テキスト(全15セット65,450円)は別売。
(2) 学習カリキュラム	18	新15ヵ月合格コース、9ヵ月合格速修コース、S式合格講座(1ユニット15分・全560ユニット)と初学者の状況に合わせた多様なコースを用意。学習経験者向けにもパーフェクトローラー講座、Vマジック攻略講座等を展開。通学・通信の併用が可能で、全国45校以上の校舎を利用できる。
(3) 受講料	9	新15ヵ月合格コースは通信(Web+DL)で548,000円。テキスト代(65,450円)が別途必要となり、総額は613,000円を超える。早期申込割引で最大75,000円OFF、再受講割引10万円OFF等はあるが、基本価格帯は高額。教育訓練給付金対象コースあり(受講費用の20%、上限10万円)。S式合格講座は49,500円からと手頃。
(4) 合格実績	18	1984年から41年の司法書士受験指導実績を持つ老舗予備校。初学者向け一発合格者累計209名(2011～2024年)、総合1位合格者累計43名を輩出。初級講座受講生は累計24,979名(2010～2025年)にのぼる。2025年度も一発合格者39名を輩出している。
(5) サポート体制	17	「教えてチューター」で講義・教材の質問に専門スタッフが対応(回答1～2週間)。「教えてメイト」で受講生同士の相談も可能。全国の校舎で自習室を利用でき、講師個別相談や個別カウンセリング(通学)も受けられる。合格者向けに祝賀会・交流会、プロキャリア(就職支援)を実施。

## 7位: TAC/Wセミナー (総合 74/100)

評価項目	スコア	評価根拠
(1) 教材・講義の質	15	「山本浩司のオートマシステム」は市販書籍市場で鍛え抜かれたテキストで、インアウト一体型学習と記憶法重視の設計が特徴。入門総合本科生は本試験網羅率95%以上のオリジナルテキストを使用する。Webトレーニング6,000問以上、デジタル教材対応(PC・スマホ・タブレット)で学習環境も整っている。
(2) 学習カリキュラム	17	1.5年本科生(山本オートマチック)は全203回、入門総合本科生は全213回の充実した講義回数を誇る。直前対策として4月答練パック、全国模試4回フルセット、予想論点セット等を段階的に用意。全国模試は的中実績(2025年度43/70問)を公表している。通学と通信の併用が可能。

評価項目	スコア	評価根拠
(3) 受講料	10	1.5年本科生(山本オートマチック)はWeb通信で495,000円。入会金10,000円が別途必要。早割キャンペーンで66,000円OFF(429,000円)、U30割引99,000円OFF、他資格割引110,000円OFFなど大幅割引制度はある。教育訓練給付金対象コースあり(1年本科生等)。
(4) 合格実績	15	本科生カリキュラム修了者の合格率は33.3%(43名/129名、2025年度)を公表。ただし算定基準は答練・模試提出率100%かつ全国公開模試総合判定A～Cの方に限定される。全国模試は択一式43/70問の的中実績がある。通学(全国19校舎)と通信の両方で合格者を輩出している。
(5) サポート体制	17	質問メール50回まで利用可能で、学習内容だけでなく学習方法についても質問できる。全国のTAC校舎で自習室を無料利用可能(予約不要)。Webホームルーム、オンライン個別相談、講師からのメッセージ配信、基礎マスター習熟度総点検など、オンラインフォローも充実している。

## 8位: ユーキャン (総合 71/100)

評価項目	スコア	評価根拠
(1) 教材・講義の質	13	メインテキストは図解・イラスト・ケーススタディを豊富に使用。ポイント解説動画は補助教材としての位置づけで、メインの学習はテキスト中心となる。デジタル学習サイトでテキスト閲覧やWebテストが利用でき、スマホ・タブレットにも対応している。
(2) 学習カリキュラム	14	15カ月の標準学習期間で、主要4科目(1～11ヵ月)→マイナー科目(12～14ヵ月)→総復習(15ヵ月)の流れ。添削課題は全11回(総合模試2回含む)で記述式対策も含まれる。択一問題Webテストで復習が可能。学習計画は自己管理が基本。
(3) 受講料	16	一括払い169,000円(分割9,500円×18回)で、教材費・送料込み。司法書士通信講座としては中価格帯に位置する。教育訓練給付金は対象外。合格特典・返金保証制度はない。キャンペーン割引の対象外となることが多い。
(4) 合格実績	12	過去10年間の合格者数は25名と公表している。受講生の約85.4%が初学者であり、初めて司法書士を学ぶ方を中心に開講している。合格率は非公表。1954年創立の通信教育大手として高い知名度を有する。
(5) サポート体制	16	質問は1日3回まで(メール・郵便)対応。添削課題全11回(総合模試2回含む)を提供し、きめ細かなフィードバックを受けられる。標準学習期間を過ぎた後の最初の筆記試験月まで指導サポートが継続する延長制度がある。試験に影響のある法改正情報を受講期間中に随時提供する。

## 9位: 小泉嘉孝の司法書士予備校 (総合 68/100)

評価項目	スコア	評価根拠
(1) 教材・講義の質	13	全科目合計352時間の映像講義を提供する。入門編(8h)から全科目インプット編(311h)、記述基礎編・完成編(各17.5h)まで網羅的な講義構成となっている。テキストはPDFダウンロード形式が基本で、製本テキストは別途購入(1ページ10円)。スマホ・タブレット・PCで視聴可能。
(2) 学習カリキュラム	13	初級者も中上級者も同じ単一カリキュラムで学ぶ構成。択一過去問+予想問題、記述基礎編・完成編・論点総チェック編、本試験モデル答練(実力養成12回+ファイナル12回)を含む。添削課題の提供はない。月額制なら翌年の最新講義も継続受講可能。
(3) 受講料	20	月額3,630円で全講座受け放題の定額制プランがメインサービス。年間最大43,560円(最低10ヶ月36,300円)で受講可能であり、司法書士通信講座の中で最も低価格。合格返金制度(合格時4ヶ月分返金)もある。DVD通信クラスは173,800円。
(4) 合格実績	10	具体的な合格率・合格者数は公表されていない。2011年開校以来、一発合格者を多数輩出しているとの記載がある。代表の小泉嘉孝講師は1995年の司法書士試験合格後、大手資格スクールで15年間の指導実績を持ち、全国配信講義を12年間担当した経歴がある。
(5) サポート体制	12	質問広場(WEB掲示板形式)と個別質問メール(月額制会員向け)を無料・無制限で利用可能。小泉講師自身も質問広場に参加する。ただし体系的な添削サービスや模擬試験の採点・成績表の提供はない。サポート期間は月額制継続中であれば無期限。

## 10位: 東京法経学院 (総合 66/100)

評価項目	スコア	評価根拠
(1) 教材・講義の質	13	MP4映像ダウンロード形式の講義動画とMP3音声を提供し、PCやスマホで視聴可能。築瀬徳宏講師による新・最短合格講座を展開する。オリジナルテキスト、過去問題集、記述式対策教材を含む。講義形式はダウンロード主体でストリーミング視聴には非対応の部分がある。
(2) 学習カリキュラム	14	新・最短合格講座(総合コース)を中心に、本試験予想答練(全12回)、公開模試を提供。通信講座はMP4映像/MP3音声/教材学習から選択可能。通学講座(東京・大阪・福岡)でも開講しており、校舎での個別相談にも対応する。
(3) 受講料	15	新・最短合格講座は通常346,500円だが、50%OFFキャンペーンで173,250円(A2タイプ)から受講可能。合格者全額返金制度(通常価格申込のA1タイプ)を選べば合格時に受講料が全額返金される。割引適用時は全額返金対象外となるが、合格祝い金6万円が贈呈される。
(4) 合格実績	12	通学講座(名古屋校)の直近14年間平均合格率は25.45%と公表しているが、通信講座単独の合格実績は非公表。1961年創業で60年以上の歴史を持つ老舗資格予備校として法律系資格指導に定評がある。
(5) サポート体制	12	質問制度はあるが回数制限等の詳細は明示されていない。記述式対策コースでの添削対応がある。各校舎(東京・大阪・福岡)での個別相談に対応する。合格者全額返金制度は手厚い特典だが、日常的な学習サポートの情報開示は限定的である。

## 11位: 辰巳法律研究所 (総合 64/100)

評価項目	スコア	評価根拠
(1) 教材・講義の質	14	リアリスティック一発合格 松本基礎講座では、松本雅典著「司法書士試験リアリスティック」全13冊と過去問集全16冊がテキストとして提供される。通学部・通信部 WEB・DVD・WEB+DVDの4形態から選択可能。パーフェクトユニットは「毎日ワンセット2時間」設計で、講義1時間+演習・復習で構成される。
(2) 学習カリキュラム	14	松本基礎講座は速習コース(2026年目標)とロングスタディコース(2027年目標)を用意し、リアリスティック・フルパックでは基礎講座+オープン+模試をセットで受講できる。中間テストで到達度確認が可能。ただし通信部の場合、演習機会は限定的で自学自習が中心となる。
(3) 受講料	8	松本基礎講座の全科目一括は488,800円(通信部WEB)。リアリスティック・フルパックは544,592円。パーフェクトユニットは479,100円から。科目別受講も可能だが全科目揃えると割高になる。各種割引(他資格トライアル15%OFF等)や教育訓練給付金対象コースはあるものの、基本価格帯は高額である。
(4) 合格実績	15	松本基礎講座から2025年度は35名の合格者を輩出(前年度27名以上)。総合3位での一発合格者や大学在学中合格者など上位合格の実績がある。1973年創業で50年以上の法律系資格指導実績を持つ老舗予備校であり、司法試験対策では業界トップシェアを誇る。
(5) サポート体制	13	松本基礎講座では質問受付システム(24時間対応)を設置し、松本講師が全質問に目を通す体制をとる。通学・通信の相互乗り入れ制度(全科目一括受講者)がある。合格者研修費用贈呈制度(受講料の最大50%)を用意。ただし添削サービスは基礎講座には含まれない。

## 6. 各評価項目の講座間比較サマリー

### (1) 教材・講義の質

順位	講座名	スコア	特徴
1位	アガルート	20	フルカラー製本+デジタル、400時間超講義、アプリDL対応
1位	スタディング	20	175時間講義、AI機能群、5000問超演習、アプリ対応
3位	フォーサイト	18	フルカラーテキスト、ManaBun、合格点主義
4位	伊藤塾	17	カリスマ講師の講義、体系的テキスト群

### (2) 学習カリキュラム

順位	講座名	スコア	特徴
1位	伊藤塾	20	3段階学習、模試・答練充実、法改正サポート

順位	講座名	スコア	特徴
2位	スタディング	19	添削6回+模試+AI学習機能、進捗管理で合格まで伴走
2位	クlearル	19	非常識合格法、一体講義、安心保証で延長可能
4位	アガルート	18	入門～中上級の体系的コース、答練・模試完備
4位	LEC	18	多様なコース、通学併用可、全国45校以上

### (3) 受講料

順位	講座名	スコア	特徴
1位	スタディング	20	49,500円～93,500円、月々4,200円から
1位	小泉予備校	20	月額3,630円、年間最大43,560円
3位	クlearル	18	187,200円(48%OFF)、給付金対象あり
3位	フォーサイト	18	バリューセット107,800円、分割手数料無料

### (4) 合格実績

順位	講座名	スコア	特徴
1位	アガルート	20	合格率28.6%公表、全国平均の5.5倍
1位	伊藤塾	20	合格占有率約60%、年間433名合格
3位	フォーサイト	18	合格率33.33%公表、全国平均の6.31倍
3位	LEC	18	41年の実績、一発合格者累計209名

### (5) サポート体制

順位	講座名	スコア	特徴
1位	伊藤塾	20	質問無制限(無料)、カウンセリング、スクーリング
2位	アガルート	19	質問50回、ホームルーム、全額返金特典
3位	スタディング	18	添削6回、AI学習機能群、勉強仲間機能
3位	クlearル	18	質問無制限、答練添削、安心保証プラン

## 7. 免責事項

- 本評価基準は、当編集部が独自に設定したものであり、各講座提供会社の公式見解ではありません。

- 各社の受講料・サービス内容は2026年3月時点の情報に基づいています。最新情報は各社公式サイトでご確認ください。
- キャンペーン価格・割引制度は時期により変動する場合があります。
- 合格実績(合格率・合格者数)は各社の公式発表に基づいており、算出方法・対象期間は各社により異なります。
- 本ランキングは特定の講座への誘導を目的としたものではなく、受験者の講座選択を客観的に支援することを目的としています。

以上